

中央畜産研修施設管理・運営事業の評価（案）の概要

1. 業務内容及び契約期間

○独立行政法人家畜改良センターが管理する中央畜産研修施設管理・運営事業（福島県西郷村）においては、次の業務を実施。

- （１）研修施設の管理業務（清掃、浴室業務、研修施設全体の保守・点検）
- （２）研修施設の運営業務（宿泊業務、教室利用調整、食堂運営、料金徴収、利用者へのサービス提供等）

○契約期間：平成 21 年 4 月から平成 24 年 3 月の 3 ヶ年

2. 実施状況に関する評価

確保されるべき質の基準	・ 管理・運営業務の実施にあたり確保されるべき質は、利用期間終了の都度行われるアンケート調査の項目ⅠからⅢについて、「良い」及び「やや良い」の回答を基準回答割合以上で利用者から得ることとしている。			
	評価項目	Ⅰ. 全体として清掃・整頓は行き届いていましたか	Ⅱ. 全体として食堂・食事に満足されましたか	Ⅲ. 全体としてスタッフの対応に満足されましたか
	基準回答割合 (%)	75	65	75
	平成 21 年度 (%)	98	79	91
	平成 22 年度 (%)	96	80	90

○アンケートの結果から、すべての評価項目で基準回答割合を上回っており、当該業務において求められる質は確保されている。

○均等な厚みとなる方法での床洗浄ワックス掛けやカーペットクリーニング機を利用したカーペット洗浄を行うなど、民間事業者の創意工夫が発揮されている。

3. 実施経費に関する評価

○契約金額の年度換算額は 9,480,000 円（税込）であり、民間競争入札を導入する以前の従来経費 10,871,000 円（税込、平成 19 年度経費）と比較して、1,391,000 円（▲13%）の経費縮減。

4. 今後の事業について

○次期事業については、民間競争入札の実施状況も踏まえて引き続き実施することが適切。

○複数の民間事業者からの応札がなかったものの、業務内容と地域性との関係も影響していると思われる。次期事業の実施に際しては、応札者の確保及び拡大を図るため、引き続き適切な情報開示や業務情報の提供に努めること。